

市川市議会議員

第44号 2017/3/27

石原よしのり通信



えっ！桜の名所がなくなってしまう

里見公園分園に突然テニスコート建設計画が

市の新年度予算案に、テニスコート新設工事費 7500 万円が計上されました。場所は和洋女子大学の南側にある里見公園分園です。ここは桜の名所として有名で、市川市観光協会のホームページでも大々的に紹介されています。この見事な桜の大木が立ち並ぶ憩いの公園の桜の木を切り倒しテニスコートにしてしまおうという計画です。

私はおどろいて、担当部署に説明を求めました。市は、国府台スポーツ公園のテニスコートを廃止し、市の北東部に 12 面のテニスコートを新設して移転させる計画を進めていたのですが、半年前に急に国府台にもテニスコートを残してほしいとの声が上がリ、この公園が新しいテニスコートの候補地になったということでした。

地域住民には知らせたのかと尋ねると、これから説明するというのです。本来ならはじめに周辺住民に計画案を示して調整をしてから決めるのが普通だと思いますが、何を急いだのかあつという間に予算化してしまったのです。

地域住民が大反対の声を上げるのは目に見えています。石原よしのりも地域の議員として計画撤回を求め共に活動していきます。

一事が万事、最近の市川市の市政の進め方は、市民の方を向いてないのです。大事なことは市民とともに決める、という姿勢こそが行政に求められているのではないのでしょうか。

「石原よしのり市政報告会」

3月議会の報告と市政についての意見交換

日時：4月2日（日）15：00～17：00

場所：アイリンク会議室

（JR市川駅南口 タワーズイースト3階、行政サービスセンター内）

議員と身近に話せます。お気軽にお出かけください。（入場無料です）

●新しい市民会館がオープン

八幡市民会館が3月14日に葛飾八幡宮境内に開館しました。300席の音楽ホールや常設ギャラリー、会議室などを備えた立派な施設です。

耐震性の問題が判明して急に建て替えが決まったため、十分に市民の意見を聞くことができず、当初8億円と見積もっていた建設費は結局15億円もかかってしまいました。愛称が「全日警ホール」と決まりましたが、これも市民には不評です。

看板や市の案内パンフレットの表示などすべてに企業名がつくことになる命名権を、全日警という会社に年間100万円の10年契約で与えたからです。

決定過程も不透明で、他市事例と比べても格段に安い金額であることが指摘されています。

市民のみなさん勘違いしないでください。これは全日警が建てたホールではありません。全額市民の税金で建てた私たちの市民会館です。

是非見に行こう！

市内のおすすめ桜の名所

1. 真間山弘法寺 伏姫桜
樹齢400年の枝垂れ桜
2. 国府台スポーツ公園南側
300mの桜のトンネル
3. 里見公園
桜祭りでにぎわいます
4. 里見公園分園
枝の張りが見事。穴場です
5. 真間川（昭和学院～富貴島小）
川にかかる桜並木が見事
6. 中山法華経寺
五重塔を背景にした桜
7. 第三中学校前の桜並木
穴場です

●「外環道にクロマツ並木を！」署名にご協力くださった皆様ありがとうございます。ごましました。

昨年11月に、市、県、国に要望書と署名を提出し、その後も実現に向け国に働き

石原よしのプロフィール

1960年 5月31日 生まれ
1983年 東京大学卒業（農学部 森林・林業政策専攻）
1983年 王子製紙入社。以後27年間、工場現場をはじめ事業管理、経営企画、海外事業を担当
1990年 米国 Wake Forest 大学大学院卒業（経営学修士 MBA）
2011年 市川市議会議員に当選、現在2期目

連絡先

〒272-0826 市川市真間 4-11-C202

TEL : 047-710-0958

FAX : 047-710-0959

メールアドレス : yoshinori.ishihara@gmail.com

ホームページアドレス : <http://ishihara-yoshinori.jp>



© 六経堂